



令和7年度 卒業式

甲府工業高校
きかい科
便り

第60号

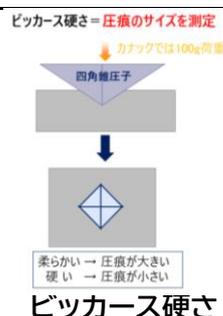
2026/3/17

物語はここから始まるのだ。
手塚治虫



コラム

硬さとは、物体に力が加わった時の傷つきにくさ、変形しにくさを表します。それを数値化するために、硬さ試験が行われ、部品の評価や破損の原因究明などに活用されます。正四角錐のダイヤモンドの圧子を材料に押し込み、できた圧痕の対角線の長さから算出します。圧痕が小さければ小さいほど、材料が固いということになる。圧痕が小さく、貴重なサンプル品などの試験や高い信頼性のある結果が得られる特徴がある。



令和7年度卒業式が3月1日に行われ67名が学び舎を卒業しました。保護者の方々もこれまでの学校活動にご協力いただきありがとうございました。卒業生は甲府工業高校での3年間で多くのことを学び、楽しいことや悔しいことなど多くの経験をし、確実に大きく成長したと思います。この3年間の経験は、かけがえのないものできっと今後の人生に役に立つと思います。甲府工業高校を卒業したことを誇りに思い、これからの人生を歩んでいってほしいです。みなさんのこれからの活躍を期待しています。